

没後20年「利根山光人VIVA MEXICO」展(無料)

会期 平成26年9月8日～12月20日(土)(毎日曜祝日は休館)
会場 聖徳大学1号館8階 聖徳博物館(松戸駅東口徒歩5分)

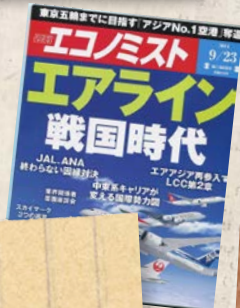
利根山先生は昭和21年から約11年間海城の美術教師を経て、メキシコに渡り画業に専念しメキシコで2度の文化大賞、日本では日本芸術大賞を受賞した先生です。帰国後は聖徳学園の教授になり、多くの作品を残しております。聖徳は今回その一部を公開する事になりました。その他、学園キャンパスの建物は利根山先生の陶板壁画(約40か所)が見られます。文字通り「美術の園」です。各門衛に許可を取り入れます。要必見。



お知らせ/ 掲示板

「週刊エコノミスト」が海城を紹介

週刊エコノミスト誌(9月23日号)連載コラム「名門高校の校風と人脈」で海城学園を取り上げられました。「卒業生にはベンチャー精神にあふれ、時代の先端を走っている人が何人もいます」と多くの海城人を紹介しています。



平成20年卒同期会のお知らせ

平成20年卒同期会を開催します。
日時 12月27日(土)18時～20時
場所 Cafe Cotton Club
会費 1人5000円
参加希望者はkaijo.2008gra@gmail.comまでご連絡ください。
(代表 津村大樹)

鉄道研究会OB会 新年会のお知らせ

海城鉄研OB会で、恒例の新年会を開催する運びとなりました。毎年、年代を超えて多くの皆様に参加していただいております。

【日時】平成27年1月10日(土)18時より

【場所】大衆割烹いさみ(東京都新宿区歌舞伎町1-23-10)

JR新宿駅東口徒歩5分)

【参加費】5000円+OB会年会費2000円

参加を希望される鉄研OBの皆様は info@kaijotekkenob.com まで(1.お名前 2.卒業年)をご一報下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

文美・生徒会OB会新年会

文化祭実行委員会・生徒会OB会の新年会を開催します。

参加希望者はメールリストでの表明か海原会のホームページの「海原会へのお問い合わせ・ご連絡」からご連絡ください。

日時 平成27年1月3日18:00～

場所 鳥良(新大久保駅前改札正面B1F)

【会報バックナンバー閲覧パスワード】

ホームページの活動レポートから会報のバックナンバーの閲覧ができます。閲覧にはパスワードを設定しております。ユーザー名はkaihouです。パスワードは2014年12月14日までは「sHinju9」、2014年12月15日からは「oBaba.03」になります。

計報

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます

昭21	昭20	昭19	昭16	昭12	昭10
飯塚	湯山	鷺谷	横山	中村	津守
朗	俊夫	郁夫	皓宏	良彦	祐次
26	25	25	26	20	25
8	4	11	1	5	10
2	8	7	13	7	21

先生	平1	昭62	昭58	昭56	昭54	昭51			昭41	昭38	昭37		昭36	昭35				昭33	昭32	昭31	昭30	昭28		昭26		昭25		昭23	昭22					
奥村	高橋	鹿島	柳田	石橋	富永	皆川	寺田	長	田中	岩越	鈴木	目黒	小林	宮崎	二村	島村	橋口	川南	溝渕	鹿島	鹿野	鈴木	引田	中村	田中	長井	松尾	山口	市川	野村	市村	橋本	佐藤	青木
秀樹	直久	健司	径克	真一	智紀	龍太	一郎	晃一	俊一	睦	忠夫	賢一	渡	絃一郎	俊彦	靖人	隆文	陸充	脩雄	清	嘉治馬	勝純	裕久	勝海	基夫	宏之	泰雄	準一	孝治	渉	時春	義昭	竹雄	泰憲
26	25	26	26	25	24	26	25	25	26	25		22	24	26	26	23	26	26	26	26	25	25	25		23	26	26	26	26	25	23	25	25	
4	12	4	2	11	12	7	8	9	1	7		8	3	9	9	2	1	8	7	1	1	5	10	1	6	2	1	9	2	6		12	10	
29	2	23	11	2		15	17		29	1		3	30	26			28	16	28	25	25	2	31	2	2	1	27	3	21	29		1	2	

編集担当

岡本浩太郎	国井信男	大町一夫	佐久間雅彦	小西洋也	石原長夫	片山忠美	山本満男
(H02)	(S62)	(S51)	(S49)	(S41)	(S33)	(S28)	(S27)

編集後記

◎11月前半に逝去した名優・高倉健を追悼してTV放映された彼主演の「南極物語」を見た。出演者に先輩の寺島達夫や同期の岸田森の名が出ていて懐かしかった。(石原)

◎ホントに世界中で海城OBは活躍してるんですね。(国井)

◎齢を取った分、知っている事も、見た事も、経験した事も得をした。その分書くことが出来る事に感謝。皆さん良いお年を。(山本)

◎人の何倍もの努力は難しい、継続を力にします。(岡本)

◎海城と高倉健さんを結ぶ糸もありました。改めて幅の広さを実感します。古賀理事長が総会挨拶で「海原会は人材の宝庫、人材は学園の宝」おっしゃってました。各界で活躍されている会員皆様の情報をお寄せください。(小西)

う な ば ら 海 原

題字河原孝好先生

発行
平成 26 年 12 月 1 日
第 40 号
海原会
編集責任者 小西洋也

〔海原会事務局〕
〒 169-0072 東京都新宿区大久保 3-6-1 海城学園
TEL 03-6233-9631 FAX 03-6233-9641
E-mail : unabara@kaijo.ed.jp

第四回見学会

楽しかった
思い出

の無縁の死者が葬られるようになった。その後死者を弔うための資金集めに勧進相撲を境内で催し、境内は富くじ、見せ小屋、

再び両国に戻って名利「回向院」を見学。この住職は昭和36年卒の本多義敬氏です。三六〇年前、明暦の大火など十万人を超すおびただしい無縁の焼死者、水死者を出した。回向院はそれ以来、すべての

◆回向院見学

船は蔵前橋を通過して厩橋、駒形橋、浅草でUターン、改めて名高い両国橋を潜り新大橋、清洲橋、永代橋、勝鬃橋と全部で11か所の橋を通り抜け、遠くに見えて来たレインボーブリッジの真下を通りお台場を回遊、再び港灣に沿って隅田川を右舷左舷に揺れながら元に戻るのだが、護岸いつぱいの高層ビル、しかも「どうだ！見てくれ」と言わんばつかしに威容を誇っている様はすごい。

◆圧巻の洋上から見る東京

薄日が差すまずまずの天気。船はアールのガラスカバーの洒落た空間で、船体も流線形、子供じゃないけどはしゃぎたい気分になる。

隅田川クルーズ & 回向院をゆく



今回の見学会では、海原会副会長の安藤さん(S34)夫妻・N HK「街つくり」特集で名をはせた浜田さん(S20)・副会長の石原さん(S33)・広報委員長の山田さん(S36)・総務委員長の池内さん(S33)夫妻・ブランディング部会委員長の関野さん(S35)夫妻・士業会会長の唐沢さん(S41)夫妻・鉄研OB会長の益田さん・並びに間多さん(H15)・特別出演草野先生・広告塔?の杉山さん(S36)。など等、ご協力頂き有難うございました。

(見学会委員長
山本満男記)

◆ちゃんこ鍋に舌鼓
両国といえば相撲、相撲といえば「ちゃんこ」という訳で、お昼は予め予約した「ちゃんこ巴瀉」で全員ちゃんこ鍋で舌鼓を打った。食事の後は、あの忠臣蔵討ち入りの吉良邸跡地、海軍奉行の、勝海舟の生誕地を巡り、文豪芥川龍之介生育の地、そして国技館の向こう隣の「潮入りの池」安田庭園と、盛り沢山の見学会となり、おひらきとなった。

芝居小屋、屋台など、江戸文化に華を咲かせたゆかりの地になった由縁です。因みに「勧進」とは寄付を集めて見世場を作る行為だそう。この時期で多忙のところ特別待遇を戴き、しかも奥様も熱の入った回向院の歴史や境内の碑を説明頂き、見学会一同、夢中で聞き入った。

この寺院の名物は泥棒の神様、鼠小僧次郎吉の墓。伝説によると鼠小僧は屋敷に忍び込み金を盗み、貧しい庶民に分け与えた「神様・仏様」である。墓は縁起を担いで墓石を削り盗る人が多い。たまつたもんじやない。そこで住職は粋な計らいで代理墓を建立、従って前後に二つある。幸運を盗る、ご利益を盗る、最近では受験生には点を盗るなど、石のかげらをお守りに持つて行く。今でも参拝者は引きも切らない。江戸の気風が今でも残っている。本多住職は「この起りこそが有縁無縁に関わらず、人・動物に関わらず、生あるものへの仏の慈悲を説くもの」として現在まで守られてきた当院の理念だという。

第三回ゴルフ大会

年齢差60歳!
78人が参加

		OUT	IN	グロス	HDCP	NET
優勝	吉岡 幸夫 (S32)	41	41	82	10.8	71.2
2位	荒尾 純平 (S57)	40	36	76	4.8	71.2
3位	和田 昇三 (S32)	42	45	87	15.6	71.4

		OUT	IN	グロス
ベスト	荒尾 純平 (S57)	40	36	76
2位	吉岡 幸夫 (S32)	41	41	82
3位	内田 玲 (S53)	40	43	83

第三回海原会GOLF会コンペ出席者

卒年	氏名	昭35	渡辺 浩志	昭43	永江 学
昭23	土井 敏夫	昭35	鴨下 孝信	昭44	岡川 孝雄
昭26	星川 夫	昭36	浅倉 政行	昭44	工藤 聡
昭29	中山 光生	昭36	伊藤 邦正	昭46	石黒 淳一郎
昭29	西山 光生	昭36	岡本 隆雄	昭47	石黒 演
昭31	越野 照三郎	昭36	久保田 良一	昭47	渡辺 憲弘
昭31	畑野 三郎	昭36	林 昭策	昭47	長瀬 彰
昭32	牛込 賢治	昭36	平出 泰	昭48	甲斐 達也
昭32	内藤 征治	昭36	藤咲 雅男	昭48	角 正雄
昭32	宮田 昇	昭36	山田 靖和	昭48	萩野 玲
昭32	吉岡 幸三	昭37	泉 寛	昭53	内田 洋信
昭32	池内 弘	昭37	大矢 俊一	昭54	樋口 純平
昭33	小口 正弘	昭37	菅野 文夫	昭56	東海 浩一郎
昭33	後藤 尚弘	昭37	若林 宏和	昭56	益田 満
昭33	利根 芳賢	昭37	鷲田 光	昭57	岩水 清
昭33	西川 賢	昭37	梶 宏光	昭57	坂村 太
昭33	谷口 賢	昭37	飯村 幸一	昭57	荒尾 吉岡
昭34	安藤 浩	昭39	川瀬 幸夫	昭57	清岡 井上
昭34	栗原 隆	昭39	丹羽 秀夫	昭62	国井 松小
昭34	小山 雅彦	昭40	三輪 由紀	平03	平 史一
昭34	鈴木 雅彦	昭41	篠 和夫	平10	平 憲弘
昭34	水野 善典	昭41	松島 義治	平17	平 弘
昭34	山崎 典夫	昭42	早川 好一		
昭34	小 幸	昭42	森口 康		

毎年10月2週目の金曜日に開催されるゴルフ大会。最高の秋晴れの中、総勢78名にお集まりいただき、第二回を無事に終ることができました。また、海原会へ2万円の寄付を送ることもできました事を報告させていただきます。

昭23卒の土井先輩から平17卒の小島君まで、その差60歳！これだけの方々が集う海原会の伝統に、改めて歴史の重みを感じさせられました。次回大会は平成27年10月9日（金）、場所は同じ東武藤が丘カントリー倶楽部で開催予定です。来年もまた皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。

大会実行副委員長 昭57卒 荒尾純平



海原会サロン 海城祭の顔として定着

恒例の海原会サロンは今年で5回目。生徒たちのお祭り海城祭（今年は9月13、14日）で二室をお借りして開催しました。

なんと、今年の海城祭に入場された人は2万4千159人の大盛況となりました。これは海城の知名度が高い証拠なんだと思います。大変名譽なことと思っています。

今回はサロンの部屋がいつもより小さかったこともあって、十分な展示ができ



なかったのですが、多くの来場者が海城の歴史や各界で活躍する同窓生を紹介する展示などを熱心に見入っていました。特に「時代を創った海城人」が注目されましたが、壁面の都合で56人しか掲載できず申し訳ないと思っています。来年は加えて平成人も取り上げ更に充実した

と考えております。それ程に著名な海城人がまだまだ多くいるのは嬉しい事です。又、リニューアルした「校祖・古賀喜三郎の軌跡」は幕末明治に出来たてのホヤホヤの「海軍」と創立者の「海軍予備校」との関係の秘話に関心が集まり有意義と思っております。「その時の先輩達」では年配の方ならお解りの、あの「戦場にかける橋」の名優早川雪州が母校海城に来訪した写真。今でも残る武家屋敷門（重要文化財）を校門にした写真などが興味を注がれました。



この展示会のほかに2階テラスにおいて、ブランディング部会の新作スカイブルーのTシャツなどのグッズ販売は大好評。なお私山本は今回まで5回サロンの支配人を務めてまいりましたが、今回でその大役を下して頂くことになりました。次回からは池内宏氏（S33卒）が支配人としてまた新たな海原会サロンを開催します。海原会サロンは交流の場でもあります。知ってる人も知らない人も一度は足を運んで見に来ることを望んでいます。

（支配人 山本満男 記）

海城吹奏楽団定期演奏会 層の厚さを実感



今年で21回目となり歴史の長さを感じる。開演30分前から入場受付が始まったが、一般の人たちに混ざって制服姿の女子校生の二団があつたりして、たちまち長蛇の列ができた。ここ数年、1000名を超える入場者があつて人気が出ているようだ。

会場の中は運営サポートのお母様方や、学生たちとその友人、OB会員やその家族と各年齢層の人たちが混じるが全体的には若い人が目立つ。

演奏は第一部がアメリカンパトロールや海兵隊など海に關したクラシックな曲が選ばれた。第二部は、服装も学生服からカラフルな半袖シャツに変えて、映画音楽をテーマに演奏、軽妙な司会者コンビで進められた。

アンコール曲の後には校歌演奏でお開きとなったが、大変に素晴らしい演奏だった。学年別の紹介があり、中2から高3までの5段階の中を進むに従い、演奏のスキルを身につけていける過程も分かり、OB会の活躍も含めて層の厚さを感じる。海城吹奏楽団には海原会の毎年の6月の総会や、7月の野球部都予選応援で校歌を歌う喜びを味わって頂いている。演奏が年々向上して素晴らしいものになっていることを嬉しく思う。

（石原長夫）



海原士業会 模擬裁判を開く

去る9月14日(日)海城祭2日目に学園内講堂において、海原士業会の中山泰章会員(S61卒)が中心となり、同会員が所属する東京弁護士会法教育センターのご協力のもと、現役高校生による模擬裁判を開催しました。参加した学生はそれぞれ裁判官、検察官、弁護人役に別れ、用意された傷害致死事件のシナリオを参考にしながら、約2時間にもわたって冒頭手続から判決言渡に至るまでの訴訟活動を行いました。特に証人尋問と被告人質問で



は、証人役の山口進一郎先生(英語科)と被告人役の福島俊和先生(社会科)に対し丁々発止の活発な尋問を行い、その熱気は満員の会場を大いに盛り上げました。約2ヶ月の短い準備期間ながら学生は周到に準備をし、その結果が本番の成功に繋がったものと思えます。今回の模擬裁判は学生及び父兄に士業の魅力を伝え、更なる本校の発展に寄与する素晴らしいイベントになりました。我々海原士業会としてはこれ以降も同様のイベントを行って行きたいと考えています。(H9卒 堀口雅則・弁護士)

海原メディア会 特別授業や職場見学会



今年も那須海城の生徒を対象にした特別授業を実施しました。講師は俳優の溝口舜亮さん(S36卒)。演劇の基礎の基礎ともいえる身体を使つての表現やコミュニケーションを生徒全員に体験してもらった。大変好評で第二回の特別授業を検討中。また8月には現役競馬新聞記者の田所直喜さん(S52卒)の

職場見学会を実施、大井競馬場で実践的な競馬講義をしてもらった。参加者には競馬が初めてという人もおりメディア会ならではの体験を喜ぶ声もあつた。9月海原会サロンに合せて懇親会を行いおよそ15人が集い近況報告、情報交換をしました。来年1月31日(土)には学園カフェテリアで第三回総会・懇親会を予定しています。入会希望の方は海原会ホームページ、海原メディア会ホームページから連絡ください。(H10卒 松下憲二)

海志会 初の勉強会を開催



まず勉強会は、衆議院第二議員会館の会議室において開催された。内容は、「政治を科学する」のタイトルで宮沢会長が講演。宮沢会長はもとも脳外科医であることから、その経験を踏まえた講演内容となっており、大変興味深いものであつた。勉強会の後には、赤坂駅周辺の

今年7月31日(木)、第1回勉強会及び懇親会を開催した。今後は、忘年会又は新年会を開催する予定のほか、年1回の定例総会を2月に開催する予定である。海志会では、随時会員を募集中である。本会への入会をご希望の方は、海原会ホームページの「海原会へのお問い合わせ・ご連絡」からご連絡ください。なお、その際、必ず勤務先をご明記ください。(H11卒 齊藤亮輔)

医業会 懇親会を予定

医業会は、現在会員数は27名です。12月6日に第二回の会合を開催します。今後は、年に1~2回の親睦会を重ねて、会員相互の連携強化を図るとともに、海城の生徒に対する講話(医療界の話や、医者としての仕事の話など)や海原会の皆様からの医療に係る相談事に対応するなど、可能なイベントを模索して行きたいと思えます。医業界で活躍する皆様、新規会員を募集します。海原会ホームページから連絡ください。(S41卒 小吹 優)

海外支部報告 海城OBは世界中で活躍



●ベトナムにはハノイとホーチミンに支部がある。ハノイには現地金融コンサルタントなどをやっている大木健司さん(H4卒)がいる。またホーチミンの梶宏光さん(S37卒)はプロゴルフで旅行会社を営んでいる。梶さんの手引きで常夏の地でのプレイを楽しむ海原会会員も多いと聞く。

●タイのバンコクは世界でもっとも海城OBの多い都市かもしれない。また、タイと日本を仕事で往復する人も多く、8月には西山光生さん、堀浩さん(共にS34卒)がバンコクに赴いた際にはバンコク支部の宮本裕一郎(H7卒)さん等と会食をされた。バンコクの日本人コミュニティは連絡が密なこともあり、海城の

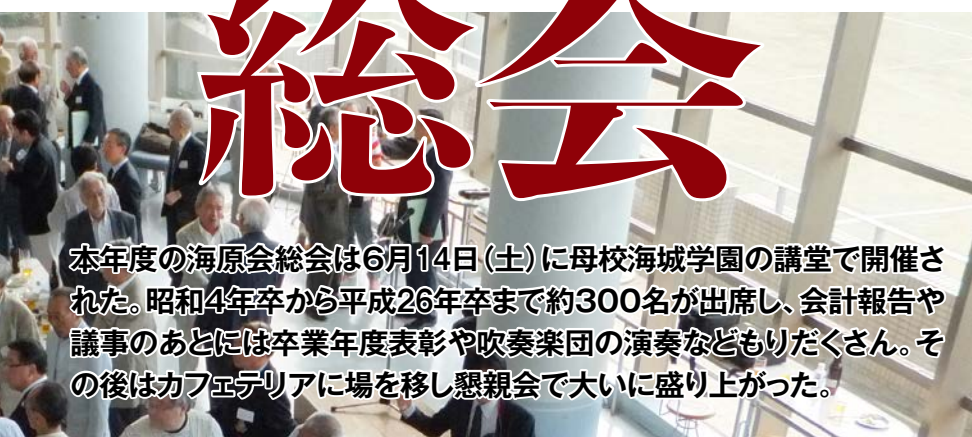
●カンボジアのプノンペンには海原会員3名がいる。支部長の岡崎宏幸さん(H3卒)は同国最大の複合商業施設の現地GMとして、各国要人を招いてオープン式典を開いた。●アメリカではロス支部に宮田稔丈さん(S45卒)がいる。UCLAで学ぶ鈴木健弘さんと大畑統之さん(共にH17卒)が学校説明でロスに訪れた中田教頭と古賀喜憲理事長補佐(H1卒)と会食をされたとのこと。●ヨーロッパには明確な支部というものはないものの、ロンドン・パリ・デュッセルドルフを中心に多くの海城OBが駐留している。なかでも、ドイツには居住して長い海城OBがいて、支部を作る動きがあるやに聞いている。(広報委員会 国井信男)

高校野球応援 目指せ甲子園!

野球部出身であってもなくても母校の活躍に夢を託する人は多い。そんなこともあつてか本試合のみならず練習試合にも足を運ぶOBの姿が増えている。今年は高校野球選手権東京大会直前には、選手保護者と野球部OBが激励会を開き、野球部OBである徳光和夫海原会会長が「今日の自分に明日は克つ」と書いた色紙を寄せて激励した。



7月13日(日)の神宮第二球場で行われた日大・高戦。台風で試合日程が変更となつたものの、多くのOBが応援に駆けつけた。試合は、結局5回コールド負けとなり、海城球児の夏は終わった。今年は3年生が少ない分、多くの1・2年生が大舞台での実戦経験を積むことができた。(広報委員会)



海原会 総会

本年度の海原会総会は6月14日(土)に母校海城学園の講堂で開催された。昭和4年卒から平成26年卒まで約300名が出席し、会計報告や議事のあとは卒業年度表彰や吹奏楽団の演奏などもりだくさん。その後はカフェテリアに場を移し懇親会で大いに盛り上がった。

平成25年度決算及び平成26年度予算

(平成25年4月1日～平成27年3月31日)

単位=円

収入の部	平成25年度予算	平成25年度決算	平成26年度予算	備考
永年会費	2,610,000	2,009,000	2,250,000	75名
年度会費	900,000	700,000	780,000	250名
入会金	3,750,000	2,689,685	2,760,000	276名
総会参加費	870,000	705,000	810,000	270名
その他収入	300,000	232,090	250,000	グッズ販売
寄付金	50,000	20,696	50,000	
雑収入(利子)	5,000	151,427	10,000	
合計	8,485,000	6,507,898	6,910,000	
支出の部	平成25年度予算	平成25年度決算	平成26年度予算	備考
会議費	150,000	92,382	100,000	
総会運営費	1,600,000	1,156,960	1,100,000	
会報印刷発送費	4,700,000	4,394,646	4,500,000	発送総数 1万8千名
会報編集費	200,000	133,146	150,000	
通信費	100,000	135,636	100,000	
クラス会補助	100,000	0	0	
後援活動補助	200,000	200,000	200,000	吹奏楽団後援
慶弔費	30,000	3,790	20,000	
振替手数料	60,000	54,210	40,000	
賃借料		200,418	200,000	FAX・TEL
事務費	50,000	71,360	20,000	
海原会費	20,000	10,000	20,000	2名
総務費	50,000	13,250	10,000	
広報活動費	100,000	23,087	10,000	
ホームページ改定費	450,000	0	0	
備品費	140,000	57,416	180,000	
用品費	150,000	228,214	615,000	
海城祭参加費	280,000	121,730	140,000	
寄付金	0	10,000	10,000	
修繕費		55,650	0	
旅費交通費	0	10,980	0	
通信費(グッズ販売)		7,120	0	
法人税等	80,400	108,200	100,000	
合計	8,410,400	7,088,195	7,515,000	
前年度繰越金	13,515,372	13,515,372	12,935,075	
当年度損益	74,600	-580,297	-605,000	
次年度繰越金	13,539,972	12,935,075	12,330,075	



今日はお暑い中、この海原会総会に沢山の皆さんが集まり頂きまして有難うございます。

本日は102歳になられる清水先輩から、本年学園を卒業された平成26年卒業生の皆さん

で集い、海原会の一員といたしまして、海城という学び舎での思い出を共有しているわけです。ご承知の通り母校、海城学園は平成28年に

世代間のギャップを超えて融合

海原会会長

徳光和夫

ります。良いアイデアがございまして、海城という学び舎での思い出を共有しているわけです。ご承知の通り母校、海城学園は平成28年に

が、便利になった分、会話が減りました。いうならば理性世代と感性世代の二極化がすすんできたと言えるのではないかと

間のギャップをきちつと融合できているのが海原会ですし、今後の海原会の課題でもあると思っております。これからは感性世代の若い人たちにドンドン海

73歳でして、「誕生日ロウソク消して、立ち眩み」です。海原会は同窓会、OB会であり、分け隔てなく話が出来、それが海原会の良さであります。もう

周年に向けては学園もいろいろと計画を進めているようですが、海原会といたしても、何か学校に御礼をしたいと思います

の変化は明治維新とも比べて劣らないくらいに日本列島は大きく変化したと思います。時代がスピード化して便利になったのです

おります。会社において理性世代の上司と感性世代の若者が同居しています。海原会においてもそうであります。こういった世代

言葉があります。温故知新、古きを訪ねて新しきを起こす、こういった形で海原会が進むと良いと思っております。私自身、いまや

一つは若い人達の交流、異業種との交流をもちまして広がってゆく、そういったことも海原会の役割だと思っております。ぜひ海原会という場をご利用頂けたらと思います。海原会はお互いに話ができる、それが一番だと思います。よろしくお願い申し上げます。

第93回



平成26年度海原会総会の開催にあたりご盛会を心よりお喜び

人材は母校の宝 海原会の活動に期待

理事長 古賀喜博

立125

のです。

次へ創

きたいも

会さらに海外海原会。海原会サロン、ゴルフ会や見学会など、これらすべての活動が海原会の発展につながり、また素晴らしい人材の発見のきっかけになるものと期待を寄せております。海原会は人材の宝庫であり、そして人材は母校の宝です。学園のさらなる発展

が完成します。そして毎年三十名の帰国生を迎え入れて来た結果として、約二割の生徒が海外生活を経験して来た生徒になります。これは平成2年以來継続して追求してきたグローバル教育の一環であり、将来に向かってさらに推進し、時代の最先端を走ってゆ



海原会の皆さま平成26年度海原会定期総会の開催、誠に

国際社会に通用する日本人を育てる

校長 水谷 弘

完全6年

ければな

りません。

ていかな

ではございますが本校発展のために生徒の充実した生活と将来にわたる希望の実現のために、努力してまいり所存でございます。さて本校は23年度入試から高校からの生徒募集を停止し、中学から1学年8学級、定員320名（一般入試290名、帰国生入試30

閉塞感の漂う国際社会では情熱があり、コミュニケーション能力に長け、決断力のあるイニシアチブのとれるグローバル・リーダーが求められています。このような観点を鑑み、より一層21世紀の国際社会に通用する日本人を育て

申し上げます。今年もこのように多数の同窓の方々が母校に足を運んでくださいました。ありがとうございます。海原会は年を追ってますます発展をしております。同窓会やOB会、湘南海原会に代表される地域海原会、士業会や医業会等々の業界海原

展の起爆剤ともなるであろう海原会の力強い活動に期待しております。さて母校は平成23年度より高校生募集を取りやめ、中高完全貫の学校となりました。現在は生徒数約1900名ですが平成28年度には各学年八クラス編成

周年記念の建設工事ですが、理科館を中心にリニューアルを計画しています。現在基本計画策定中であり平成28年度着工、30年度完成の予定です。計画内容が定まりましたらならば報告させていただきます。これらはすべて海城に学ぶ生徒、将来の海原会員のた

めでもありますので二層の御協力をお願い申し上げます。

名に致しました。今春、完全6年一貫教育校として初めての卒業生を世に送り出しました。去年より100名ほど卒業生が少なく、大学合格数の減少を心配された向きもありましたが、東大はじめ国公立大学の合格者数はほぼ昨年並みで早速良い効果が現

一貫教育を実施する中で建学の精神「国家・社会に有為な人材を育成する」に立つ教育を盤石なものにしてまいろうと考えております。海原会の諸先輩のお知恵をおかりして進めてまいらうと思ひます。本日はお招きいただき誠にありがとうございます。

人生百年、生涯学習 日本公認会計士協会 東京会相談役

加藤隆之 さん

かとうたかゆき（昭和13年生）



今年3月、加藤隆之さんは93歳にして目白大学の名譽経営学博士号を取得しました。すでに公認会計士として協会の会長などの要職を務めるほどの実績を積んできた人が今なぜなのだろうと伺ってみると「会計監査制度に関する理論的研究は日本ではまだ誰も専門的にやっている人がいません。目白大学にこの研究を指導して頂ける先生がいらしたのでそこで自分が研究することにしたのです」とこともなげにおっしゃる。それにしても大学院に入った時はすでに88歳、しかも仕事を続けながら夜大学院に通い自宅に帰って深夜まで勉強という生活を5年余り続けていたといえます。

100歳まで現役

そこまで加藤さんを駆り立てるものは何なのか。「人生100年生涯学習というのが私の信念なのです。100歳まで現役で勉強をしてやり残したことはもうないと終わりたいのです」。加藤さんを訪ねた部屋の机には



符箋を付けた難しそうな本や原稿が挟まった本が積まれていました。手書きのメモには「監査公準の研究」とあります。「これまでの研究や発表した論文をまとめて本にしようとしているところです。100歳になるまでには出版したい。あと6年です。それが終わったらあとはにっこり笑ってさよならです」

叩き込まれた「海城魂」

もともと負けず嫌いで徹底的にやらないと気の済まない性格だったという加藤さんですがその性格に輪をかけて今のような強固なものにしたのは「中学で叩き込まれた海城魂」だったといえます。「男だろ、あきらめるな、死ぬまでやるんだ、トップになれつて。とにかく厳しく鍛えられましたから」

加藤さんが海城の旧制中学に入学したのは満州事変から2年後の昭和8年。四年生の時には2・26事件に遭遇している。「軍一色でした。女の子と手をつないで歩けない。殴られる

人の10倍努力する

んです。青春なんかなかったです」という時代。自分の意思では動けない、いつ赤紙がくるかわからないという雰囲気の中でスポーツには打ち込んだといえます。「海城の代表でインターハイの陸上（走り幅跳び、三段跳び、短距離走）に出たこともありまし」それにしても、そのころ経理をやるということも考えたこともなかったと言います。「軍に召集されて、そこでたまたま募集があった経理部の幹部候補試験に受かったのです。あの頃は戦闘部隊を目指すのが普通で、経理部は1人だけでした。運としか言いようがないです」

終戦後帰国してからは軍での経験を活かして、公認会計士の資格を取って会計事務所を開設、同時に大学に復学、仕事と勉強を両立させて修士を修め、さらに税理士、司法書士、行政書士など弁護士資格を除く6つの国家資格を取得するなど、勉強と努

力の日々を続けてきたといえます。

「24時間という時間は皆同じです。だから自分は人が遊んでいる間に勉強して、人が寝ている間に体を鍛えるということをずっと続けて来ました。どんな道でも一度はじめたら極めるまで、トップになるまでやらないと嫌なのです。例えば空手とか合気道とか大概の人は初段を取ったらやめてしまうのです。私には50年今も続けています。どちらも最高位をもらっています。そのためにはゴルフも酒もやめました」

最後に後輩たちに伝えたいメッセージを伺うと「いくら努力してもタイミングが悪かったりいろいろなことで報われないこともあります。後は運です。自分は運が良かったとしか言いようがありません。でも自分は人の10倍は努力してきました。2020年のオリンピックの時私は100歳です。残されたあと6年余り最後まで勉強です。こんな先輩もいたのだということを知ってもらえればと思っています」

（小西洋也 記、写真 石原長夫）

弁護士から裁判官に 異例の転身

山本健一 さん

やまもとけんいち（昭和57年生）

昨年の秋、海原士業会の懇親会の席上、山本健一さん（S57卒）は弁護士から裁判官に転身することを報告された。「おお」と歓声を上げる士業会の会員一同。弁護士から裁判官への転身は狭き道であり、そのことは士業の面々が一番分かっていたのだ。

山本さんは高校受験で海城に入学。弟さん2人も海城高校OBだ。

中学から司法めざす

そもそも司法の世界に興味を持ったのは中学1年のときのロッキード事

なので若い人ほど裁判官になりやすい。合格までに年数を要した自分には難しいと判断した」と山本さん。

弁護士時代には刑事事件の弁護が多く、誰もが知っているであろう新聞を賑わした事件や、裁判員裁判などにも関わった。また、2011年には小沢一郎氏のいわゆる陸山会事件の強制起訴で検察官役の指定弁護士を務めた。

仕事の幅を広げる中で、東京地方裁判所で非常勤裁判官を4年間務めた。正式には民事調停官といい、裁判官の代わりに調停委員とともに紛争

ろいろな人と関わった心の修行が宝物なのだそう。日頃から紛争を解決するために当事者や代理人の間に立つという裁判官の職務からはにわかには信じがたいのだが、裁判官の中にはちょっとしたことでも感情的になる人がいるらしい。

「裁判官も人間です。それに、裁判所は堅いイメージがあるけど、これほどオープンな役所はないし、裁判ほどオープンな制度はないんですよ。誰だって裁判を起こすことができるし、誰だって裁判所の中に入ることができる。

自分の力で導く喜び

任官してから1年が経過した。「まだ裁判官のなり立て。何でもやって経験を積んでいきたい」と山本さん。

裁判官として白黒を付けなければいけない事件もあるのだが、離婚など判決を出すより和解の方がベターと思われものもある。この辺で和解かな、というときに両者が歩み寄り、落とし



新しいスタイルのヨガを日本に紹介した ヨガインストラクター 相澤 護さん

あいざわ まもる (昭和61年生)



件だった。前の首相が逮捕されるとい
う大きな出来事を目にしたのがきつ
けたという。大学はいくつかの学部
に合格したが迷わず法学部へ。卒業後
は司法浪人としてアルバイトをしながら
受験勉強を続けた。途中でバブルが
崩壊し就職の口が狭くなっていき心細
いものを感じるときもあったが見事司
法試験に合格。研修の際には裁判官
の仕事に興味を持ったが、結局弁護士
になった。「日本ではキャリアシステム

心の修行が宝物に

民事調停官や裁判官の仕事で弁護
士の経験が生きているのかと尋ねると
紛争の和解のときに生きるという人も
いるようだが山本さんは特に感じない
という。それよりも、弁護士時代にい

傍聴つてあるじゃないですか。裁判は
密室でやってはいけないし、来る人を
選ぶなんてこともできません。なので
いろいろな人がいろいろな立場で来る
のに対応しなければなりません」

まさに目から鱗の発言だが、確かに
その通りだ。銭湯などで入場をお断
りされる黒い服の方々も裁判所の出入
りは自由、というか、よくいらつしやる
という。警察署と裁判所は悪いこと
をしていなくても近寄りたいたいとい

どころが見つかるなどとはうれしい。
「法曹は世の中のいろいろな事件や
普通では知ることができない世界を見
ることが出来る。映画のワンシーンか
それ以上のことばかり。それを自分
の力で解決の方向へ導いていくのは非
常にやりがいがある。法曹を目指す
海城生や海城OBには、しっかり勉強
してこちらの世界に是非来てほしい」
山本さんから後輩へのメッセージだ。
(国井信男 記)

渋谷、青山、大阪、伊豆高原にスタジ
オを構える相澤護さんは、日本を代
表するヨガインストラクターのひとり。
さまざまな経験を積み重ねた末に出
会ったヨガを、一人でも多くの人に紹
介したいという思いを胸に、精力的な活
動を続けている。

その思いを実現するために目指し
たのが、フォトジャーナリスト。しかし
「現実とはなかなか厳しかった」ため、
理想に最も近いと思ったテレビの放送
作家事務所へ飛び込んだ。その後、
個人経営の事務所設立を経て、コー
シヤルの制作プロダクションに転職した。

ヨガと出会う

できた」と振り返る。世界の中心で、
さまざまな人種の人との出会いを通
して芽生えたのが、「もつと沢山の人と
会ってみたい」という思いだった。

すべての経験がいまにつながる

Peace YOGA』を掲げて、ヨガの普及
を目的とするさまざまなプロジェクト
を展開。2012年には、米国版「Yoga
Journal誌」で、はじめの「日本人ヨ
ガティーチャー」として紹介されるま
でになった。



澤さんのヨガス
タジオのホーム
ページ (http://
www.tokyo-
yoga.com/)を
覗いてみては
いかがだろう。
海城高校を
卒業してから、
クラブ経営を
はじめ、メデ
イ

話が聞くために訪れたのは、相澤さ
んが運営する渋谷のヨガスタジオ。山
手線を右手に見ながら、駅から5分
ほど歩いた所であった。「本当に、僕
なんかでいいんですか」と、少しはにか
みながら迎えてくれた相澤さんは、中
学、高校で生徒会長を務めた人。

高校卒業後には、中学時代にはじめ
たバンド活動の延長線上で、レゲエクラ
ブの経営をスタートさせた。経営も
波に乗り、「いろいろな人が集まってい
た」ことでコミュニティが形成されつづ
つあったが、家庭の事情から存続を断念。
姉夫婦がニューヨークに在住していたこ
とから渡米した。

「アメリカは、やっぱり刺激が多かつ
たです。本場の音楽に触れることも

音楽、メディア業界を歩んでいた相
澤さんが、ヨガとめぐり逢ったのは、こ
の後、ボランティアで訪れた東南アジ
アで、日本人男性と知り合ったこと。
その男性が、有名なヨガ教師の友人
だったのだ。

「ちょうど、日本でも有酸素運動を
採り入れたヨガが、知られるように
なっていた時期だったので、レンタルス
タジオを借りてヨガのレッスンをはじ
めた」という。

2002年に、個人プロジェクトとして
「tokyo-yoga.com」を開始。『Live &

話に耳を傾けていると、肉体や哲学
や呼吸法やいろいろな知識が溢れ出
してくる。なるほど、インド発祥のヨ
ガは、非常に奥が深い。奥深いだけに、
その場で理解するのはなかなか難し
かった。もし、ヨガについて、興味をお
持ちの方がうろつしやるようなら、相

澤さんのヨガス
タジオのホーム
ページ (http://
www.tokyo-
yoga.com/)を
覗いてみては
いかがだろう。
海城高校を
卒業してから、
クラブ経営を
はじめ、メデ
イ

アやコーシヤル業界で得た知識や経
験が、ヨガインストラクターとして活躍
する相澤さんの現在につながっている。
相澤さんはいう。「人生って、好き
なことをやればいいんじゃないでしょ
うか。自分の壁は自分では分からな
いし、将来どうなるかなんて頭で考え
ることではないでしょう。社会に参加
したり、アクションを起こすことで、自
分が必要と思うもの、自分が必要と
されることが分かってくるはずだ」と。
相澤さんは、まだ先にある頂上
を目指して歩み続けているようにみ
えた。

(大町一夫 記)

以前「海城人」で登場していただいた元東映アニメーション会長の泊 懋さんは高倉健のデビュー映画作品に立会って以来、高倉健さんと深い親交がありました。ある対談で高倉健さんとの出会いと思入れについて語っていました。以下その抜粋です。

高倉健さんの計報に接して、泊さんは「僕の中では健さんは死んでない。心の中に生きている。忘れない」と語ってくれました。

(小西)

健さんとの「男の約束」

昭和24年卒 泊 懋

昭和30年に東映に入社して、私は助監督を希望して大泉の東京撮影所に配属になりました。初めて現場に出たのが「電光空手打ち」という映画で、これが高倉健のデビュー作でした。健さんの前でカチンコを叩いて私の映画人生は始まりました。

健さんも私のカチンコで初めて芝居をして役者人生が始まった訳で、これだけが私の自慢です。健さんはその後「網走番外地」が大ヒットし、「唐獅子牡丹」もブレイクして大スターになって行くんですね。やがて東映を離れて大作に出演して見事な男を演じて行きます。

その後私はテレビ制作の仕事に移り映画から離れていたのですが、東映に副社長で戻った頃健さんと再会しました。その時に私は健さんの前

映画「独逸兵くぼっばや」の北海道滝川でのロケ初日に、主演・高倉健さん(右)と「男の約束」でカチンコを鳴らした泊氏(平成11年1月15日)



映画「ホテル」(平成13年公開)のロケ現場で

でカチンコ叩いて映画人生が始まったのだから最後も健さんの前でカチンコを打ってそれで辞めようと思うていたんだ。そう言いました。「僕が出て、泊さんがファーストカットのカチンコ打って、その映画は当たるね。ぞくぞくしてきたよ」健さんはそう言ってくれました。その翌年に「ぼっばや」が決まりました。健さんが20年ぶりに東映に戻って来たぞと、撮影所は沸き立ちました。

男の約束

その時私は東映アニメの社長を務めていたのですが、健さんとの男の約束を果たしに本業をさぼって健さん登場のファーストカットを打ちに北海道滝川の現場に向かいましたね。前の晩は羽田のホテルに泊まってカチンコの片手打ちの練習を何十回もやっ

1月15日(平成11年)厳寒の北海道ですが、熱い思い出です。健さんは「カチンコが鳴り響いたよ」と駆け寄ってきて「忘れません」と握手してくれたんですよ。健さんから宝物のような手紙をもらいました。「泊ちゃんのカチンコから気を貰って「ぼっばや」は完成しました。役者は気を貰うことが本当に大切なんです。忘れます」と書いてありました。

任侠を貰く

任侠を演じて地歩を築いた健さんは任侠を貰いたと思います。作家の陳舜臣さんは中国では道徳の第一番は侠、正義はすぐ180度変わる、信頼すべきは侠であると言っていますね。侠の字を辞書で引くと義理堅い風骨を持つ人、男気のある様とあります。健さんは任侠映画から文芸大作までの姿勢を変えていない、ゆるがなない人間力なんですね。



東南アジアの海原会を訪ねて

今年五月、東南アジアを回る機会があり、その際に海原会の海外支部の方々とお会いしてきた。

まず到着したのはベトナムのホーチミン。夜に到着したというのに、モヤモヤとわき上がるような真夏の暑さ。

当時は南沙諸島に端を発した対中国デモがあつた時期で治安が心配だったが、危険といわれる場所に近づかなければ全く問題がなかった。街の人たちはどこか昭和の日本を思い出すような親しみやすさもあり、居心地の良さを感じる。

ホーチミン支部の梶宏光さん(S37卒)には連日おいし店に連れて行っていた。なかでも、絶対旅行ガイドには出ていない、軒家レストランでフランス料理は素晴らしかった。もちろん料理は申し分ない。今回は週末に訪問してしまい梶さんとゴルフをすることはできなかった。次回こそ！ちなみに梶さんはプロゴルファーで、お会いする直前に人生5回目のホールインワンを決めたとのこと。

国賓待遇？でカンボジア入り

わずかに45分のフライトでカンボジアのプノンペン。空港の搭乗ゲートで待つてくれたのは小市琢磨さん(H5卒)。私にとっては生徒会の後輩だ。あれ、搭乗ゲートつてお迎えの人は入れるの？と聞く間もなく、「こちらへどうぞ」で気づけば国賓ターミナル！パスポートコントロールも荷物チェックもしないまま、あれよあれよと出口まで。さすがカンボジアの実力者。すごい経験を見せてもらった。この国賓ターミナルは数年前に秋篠宮殿下も使われたそう



カンボジアは経済発展のまったなかだ。小市さんがカンボジアにやってきた20年前とは全く変わったという。



原会員の存在がいるのが頼もしい。

クーデターのタイ入国

ドキドキしながらタイへ入国。何がドキドキしたかって、前日にクーデターが起きたのだ。私が海城中学に入学した昭和56年にはタイではクーデターがあり、担任だった小林秀礼先生が空港で足止めされて入学式に出られなかった。まさか恩師と同じ場面に出くわすとは...

タイのクーデターは国をひっくり返すモノではなく国王の元であつたところが小競り合いをするたぐいのため、観光客が駅を封鎖する国軍兵士とにこやかに記念写真を撮る姿も見られた。とはいえ、夜は戒厳令。一斉に帰宅する人の波が中心部から郊外へと続く。道路は麻痺して歩道に人があふれる。そんな中でバンコク支部の方々とのお食事はスタート！

さすがとか、バンコク支部のメンバーは情報をきつちりゲットしていた。直前に安全な地区のレストランに変更し、時間ギリギリまで絶品タイ料理で戒厳令ライフを満喫。レストランを出ると、人の波は消えゴーストタウンのようだった。当日は3名の方とお会いしたが、バンコク支部には倍以上のメンバーがいるとのこと。さすが東南アジアの要だ。

東南アジアへ赴任される際は、是非、海外支部までご連絡ください。現地でも戸惑うことも少ないでしょうし、ホームシックも防げるでしょう(笑)。各支部の皆さん、ありがとうございます！

(国井信男 記)

四国遍路



昭和34年卒 徳光和夫

驚く速さで進み始めた。十二番寺の住職に告げると「それが同行二人、つまりお大師様が貴方を支え二人で歩き始めたこと。同じ体験者は何人もいます」と言われ、なぜか納得。

薫風に 緑が匂う 花遍路

日本の初夏は最高！と体感できるのもお遍路。

発心や 淡い想いに 感謝して

徳島二十三ヶ寺を巡り得たことはごなす（気楽に）と「取り組む（真摯に）」の違いを教えられたこと。巡礼は発心の阿波から修行的土佐へ。七月から十月下旬まで土砂降り、日照り、嵐、土佐遍路はホントに「里の行」でした。

笠破れ 遍路衣黄ばむ 土佐路かな

蕎麦すすする 逆縁哀し 父のシワ

そば屋で逢ったお遍路さんはナースの娘さんが医師と道ならぬ恋に悩みぬき死を選んだと言葉を舌ではじくように語ってくれたのですが、とても50代半ばとは思えない、一人の歩き遍路には我が子に先立たれた方も少なくありませんでした。

なんやかやで菩提の行、つまり悟り道場伊予（愛媛）に入り、五十番の繁多寺の住職と庭苑は心とむ札所でした。

すまゐいと ありがたいに ほだされて 気の毒なりと 世を渡る（住職の言より）

いつ来ても 花が迎える 繁多寺

五十番札所、仙遊寺は本格的な宿坊で、な

にもありません。

テレビなき 一夜は長し 仙遊寺

そしてついに四県目の香川（讃岐）入り。涅槃の道場です。

雲辺寺 涅槃の第一 楽章に

四国霊場で最も高い地点にある雲辺寺、耳を澄ますと黛敏郎氏作曲の交響曲「涅槃」が聴こえてきます。

お大師の 懐のよう 善通寺

「人の短を言うことなかれ 己の長を説くことなかれ 人に施して思うことなかれ 施しを受けては忘れることなかれ」

弘法大師の教えです。善通寺は空海の生誕地ゆえ宗派の本山という立場にあるので、私は事前にご住職に「東日本大震災で亡くなられた方々への御供養をテレビで行ってもらえないだろうか」という手紙を出していたのですが、御承諾くださり実現、近隣のお寺さんにも声をかけて30人近い御僧侶による法要は改めて仏教の格調の高さ深さを知らしめる荘厳なものでした。

結願に 八十八の 顔になり

八十八番霊場、大窪寺で最後の般若心経を読んだ時、嗚咽が聴こえてきた。私ではない、誰だ。カメランのK君、音声のM君です。もう私もダメでした。ウミガメの産卵のような顔は偶然にも八十八になっていました。そして三方月後、高野山金剛峰寺に満願成就の奥の院 報告。

奥の院 英語で言えば ゴール院

四国路や 自分の良さを ちゃんと知る

一年十月月、たただだ全てに感謝です。合掌

下村湖人の居住跡が 区の史跡に

学園とも深い縁

「次郎物語」の著者として有名な下村湖人は昭和6年から死去する昭和30年まで百人町に居を構えていました。その住居跡が平成26年3月に「下村湖人終焉の地」として新宿区の指定史跡に登録されました。

下村湖人は旧鍋島藩士の次男として佐賀県に生まれ、里子に出される辛い幼少期を経て東京帝国大学を卒業し、教員として働いたあと執筆生活に入りました。幼少期に里子に出された主人公本田次郎を描いた次郎物語は、湖人自身の里子体験が反映されていると言われています。

佐賀県で思い起こされるのは海城学園の創立者古賀喜三郎。彼もまた鍋島藩の出身で明治維新を経て海軍軍人となりました。鍋島藩ゆかりの海城学園と下村湖人の自宅が百人町の目と鼻の先にあつたのは不思議な縁というほかにありません。

海城学園と下村湖人との縁はこれだけではありません。下村湖人の子息である下村徹さん（昭22卒）は旧制海城中学校の卒業生です。このことは終戦前後の海城学園OBにはわりと有名な話のようで、「八百屋の通りのところの集合住宅に下村湖人の家があつて、息子が通っていた」と明確に覚えていらっしゃる方が何人もいらっしゃいました。

その下村徹さんによりますと、第3代校長の島祐吉（明31卒・海軍中將）と下村湖人との間には親交があつたとのこと。島校長というと、軍事教練を増やすように迫る憲兵の命令を突っぱねて授業時間を確保した逸話の持ち主。かたや下村湖人は唐津中・台北一中・台北高の校長を歴任した教育家。2人はいったいどのような話をしていたのでしょか。

下村湖人終焉の地は百人町2-7-16にあります。マンションの壁にひっそりをレリーフがたたずみ、その前を海城生が毎日通学しています。

（広報委員会 国井信男）



海城学園女子卒業生と

蒲田泰子さんのこと

蒲田尾本泰子さん

創立125年の男子校海城学園には、6人の女子卒業生がいることはご存知の方も多いことだろう。なかでも中学校・高校6年間をわが校生として通したの

は5人だけだった。
小川京子（後 藤井姓、故人）、尾本泰子（現 蒲田姓）、永井靖子（現片岡姓）、中川時子（現 片山姓）、若松園子（故人）

第二次世界大戦が、いたずらのようにもたらした小さな奇跡だった。

海城の女子卒業生については、昭和22年（1947）、義務教育が6・3制になった。空襲による焼野原の町にも住宅などが急速に増えてきたが、新中学生を収容すべき校舎の建設が間に合わず、海城の教室を区立1年生が借りることにな



り、戸山小学校、大久保小学校、天神小学校の男女共学生徒が海城に通

うことになった。翌年新宿区の中学校舎が作られ、二年生として移っていた。空襲による火災をまぬかれた海城の鉄筋コンクリートの教室を離れて、粗末な木造建築の校舎に入った。木の香りだけは新鮮だっただろう。戦後の子供たちは相変わらぬ食糧難の中で元氣一杯だった。一方海城では、希望者はそのまま私立中学の二年生として進級することを許した。女子の二十名ほどが海城での勉強を続けることとした。中三を卒業して海城を出たものがほとんどだったが、そのまま高校へ進み無事卒業した女子生徒が誕生することになった。

5人だけの女子高生

海軍予備校として創立以来、海城学園は戦前戦後を通して今日まで、自由と進取の気風が伝統的に保たれてきているのではない。5人だけの女子高生には、さまざまな不便や困惑などがあつたに違いないが、学校生活をのびのびと楽しんでいただろうに思う。

蒲田泰子さんはいつもお目にかかっても笑みを絶やさず、不快感をあらわにし

た表情を見せない静かな芯の強い印象の人だ。この人の大声を聞いたことがない。昭和9年（1934）、今の新宿区余丁町に生まれ育った。昭和16年、小学校の名が変えられた国民学校の1年生になった。この年の12月6日、日本は米英に対して宣戦を布告、悲劇の幕をあけた。初戦の勝利報道の勢いは、やがて虚偽に塗り固められるようになる。

日本国土への空襲が現実となるにつれ、都会の国民学校の「強制疎開」が始まる。蒲田さんの学校は栃木県の寺院に親もとを離れて疎開した。間もなく実家の町は空襲で全焼し、疎開先から戻ってきた生徒たちは、住家だけではなく家族を失った者もいる悲惨な有様だった。蒲田さんは家は焼かれたものの家族全員無事だった。

部活に熱中 舞台劇上演

翌年蒲田（尾本）さん一家は新宿百人町にできた馬小屋より粗末な都営住宅に入ることができた。戸山小学校から、新制中学生として海城の門をくぐるようになった。生徒たちは多くはボロの一張羅で粗末な弁当を持って通学した。部活動に熱中するものも多かった。校内ではガリ版印刷の新聞や雑誌が何種類も発行された。中高生の文芸復興の時代内外で新劇の脚本による舞台劇の上演が盛んで、女生徒が重宝され、尾本さんもたびたび舞台に引張られた。楽しい思い出になつていくだろう。

昭和28年（1953）高校卒業。尾本さんは事務員として海城学園に留まることになった。蒲田重雄さんは、物理と数学の先生だった。やがて尾本さんは蒲



妹の尾本邦子さん

なる。生まれ育った新宿を去り、横浜に家を建て、女二男の母となった。

海城の事務室には、泰子さんに変わって三歳離れた妹の尾本邦子さんが入って、六年間勤務なさったということ

である。蒲田泰子さんと海城学園との縁はこれで終わらない。海原会からの呼びかけで、海原会役員の重責を果たし、今も海原八会の役員として、元氣な姿を見せられている。海原二八会のメンバーの多くは今年80の傘寿を迎えた。かつて海城学園には女子学生が通学していた。

（昭和28年卒 片山忠美 記）

ブランディング部会 新しいTシャツ ポロシャツができました

秋の海城祭から新しいTシャツとポロシャツがお目見えしました。新しいデザインは最近の海城のスクールカラーである明るいブルーです。サイズもそれぞれM・L・XLを準備しています。

今回の号より、ホームページやFAXでの注文をお受けします。購入希望の方は氏名・卒業年・送付先・電話番号・ご希望のグッズの品番・サイズを記入して下記の海原会事務局までご連絡ください。

お支払いは商品受け取り後、商品に同梱した書類に書かれた口座番号にお振り込みください。

※会報に同封されている振込用紙はグッズ代金の支払いには使用しないでください。

ホームページ：http://www.unabarakai.jp

※トップページ右上の「海原会へのお問い合わせ・ご連絡」より

FAX：03-6233-9641

TEL：03-6233-9631 ※TELは留守電です。



T1 1,100円(税込)

P1 2,100円(税込)

※別途郵送料等がかかります。

サイズの目安

M 170センチぐらいまで

L 175センチぐらいまで

XL 175センチ以上

新宿は昼も夜もない不夜城だつた。ヤミ市はごつた返し、西口線路際の飯屋に入るとカストリ焼酎の飲んだくれはいるし、駅前「二幸」の前の路上とガード下に

駐軍兵士やパンパンの足元を出して靴を磨く。この中に海城出身の中川嬢がいた事を覚えている。が、ブラック住宅地は日向ボツコをしながらシラミ潰しに余念がなく、そして進駐軍からDDTなる白い粉を頭から振りかけられシラミ退治、見事カイカイが治るすぐれもの。アメリカさんつてすごいと思った。とにかく食っていけない時代だった。



当時、風月堂を中心にウラ観光スポットとして持てはやされ、「日本のグリニッジ・ヴィレジ」だとか「若者文化の聖地」とか、書き立てられたんです。忽ちニュースが

風月堂内部



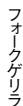
恋人を教える？仏語は「ジュテーム」を教えてくれた山縣先生、物理の試験に和歌を出題した野田先生、性教育を教えてくれた小川先生、など等。中でも利根山先生は、ある日放課後、職員室を覗くと教頭とやり合っていた。

「みんな、絵は上手だったので百点くれてやった。更に良く描けた生徒に百二十点くれて、何が悪い！」教頭は「百点が最高点だからダメだ」ということです。

「みんな、絵は上手だったので百点くれてやった。更に良く描けた生徒に百二十点くれて、何が悪い！」教頭は「百点が最高点だからダメだ」ということです。

遂にトネさんは折れて、残りの20点を他の科目で出来の悪い生徒に分配したとの事。このことを知っている僕達は心の奥で拍手喝采した。卒業後20点貰った生徒がトネさん宅に訪れお礼参りに来たという。

新宿は命令を受けたかのように劇場、映画館などがあつという間にできた。映



ムーランのライディングス

戦後第二回の文化祭です。

誰もか忘れていた。いや、知らない人が多い。たまたま、現古典芸能部が「落語と喜劇人」との関わりを研究した事から端を発した。ムーラン研究班は顧問で数学科の川崎先生が、生き残りの先輩を追跡して確証を得たとの事。そして生徒達は新宿に実地検証したという。この様子を知ってNHK首都圏ニュースで流れた。

先輩達の証言から、教壇を集め積み重ねてステージとした。ピアノ演奏で幕が開いた。見えたものは、腰蓑をまとったラインダンスであつた。生徒は興味しんしん先生はでれでれ。大盛況。一座の支配人曰く「この商売で学校へ招ばれたのはあとにも先にも無い。海城は進歩的です」と感激したという。現在ムーラン研究班のリポートは新宿博物館と早大演劇博物館に掲示されているという。

今、「新宿」はビルの中に埋もれ、新しい事を吸引する磁場は無いようだ。我が庭の新宿海城に育まれ、自分が変わったことに感謝する。(完)

額縁ヌードショー



ムーラン新宿は純度の高い芸術性を表向きに、とはいえドサクサに紛れてきわどい場面があった。この時代、ヌードは警察の通告で御法度だった。因みにここから出たスターは、森繁久弥、以下枚挙にいとまがない。特に踊り子の子の明日待子ファン、の復員軍人は敬礼して、帰国の報告したというエピソードがある。ムーラン新宿座は芸能史上希有の存在だった。

このムーラン一座が海城にやってきた！

参考文献…「新宿ものがたり」本庄慧一郎著
「昭和史戦後編」半藤一利著
写真提供…新宿歴史博物館



海原二八会 傘寿記念同期会

6月21日開催の傘寿記念28同期会にご出席下さいまして有難うございました。

お蔭様を以ちまして、26名参加の下、今は亡き友を偲び乍ら、お互いの長寿を祝い合うことが出来ました。杵村幹事の写真が出来上がりましたので、会計報告と共にお届けいたします。

来年は「盤寿（9×9 81歳）」、お互い元気で再会しましょう。

幹事 中島、茂野、新井、親松、伊藤、杵村、萩原



海原三三会

池袋東武の14階で集う

平成26年10月19日（日）、秋晴れの爽やかな日、恒例の三三会を永竹君の紹介で東武百貨店の14階バンケットホールから池袋の夜景を眺め、楽しいひと時を過ごしました。

出席は22名、初参加は加藤真二君です。先ず物故者（今年は鹿野嘉治馬君、鹿島清君、溝淵脩雄君、川南陸充君の4名）に黙祷しご冥福を祈る。



司会は石原君、会員状況報告あり。海原会イベント報告を池内君より、9月学園祭で海原会サロンを訪ねた人は小学生と父母が昨年より多くなりました。中高一貫校になったのが要因では？また、女子高生の訪問も目立った。ゴルフ大会では小口正弘君が4位入賞したそうだが欠席で入賞の弁は聞けず残念！飛び賞の人あり、ブービー賞の一つ上で悔しがる人あり。

三三会より六名参加はご立派。

近況報告は古賀理事長より再来年創立三三周年で理科（生物）校舎の建設。女子教員の増加（全体の二割）したこと。中高一貫の成果は少し先との話あり。初参加の加藤君は永年添乗員をされ、海外渡航歴も豊富で近々ドイツへ孫に会いに行かれる由。

（前田昌則）

海原三五会

参加者22名で開催

昭和35年卒の同期会「海原三五会」が、平成26年11月5日（水）、池袋・サンシャインビル59階の「星のなる木」で行われた。参加者は22名。直前に体調を崩したり急用が出来たりで5名が欠席となり、少々人数は寂しくなりましたが、飲むほどにだるるほどに打解け、制限時間を30分も延長する賑やかな交歓の場と化した。次回はお互いに誘い合い、もっと増やそうと誓って再開となった。

（渡辺育男）



海原三九会

東京五輪から50年

海原会総会で39年卒（海原三九会）が卒業50周年表彰され、代表で監事の関尚明君が壇上に出て会長の徳光和夫さんから記念品を授与されました。我々が卒業した昭和39年は東海道新幹線が開通して日本で初めてのオリンピックが東京で開催され、日本の繁栄を世界にアピールした時代でした。そして50年後の今年は2020年の東京オリンピックの開催が決定し、アベノミクスで自信を取り戻した日本を世界にアピールした年です。総会の後で新大久保の駅前で同期会を開催して10年後の卒業60周年を素晴らしい表彰にしようという大いにもり上がりました。

（川瀬幸二）

☆☆☆☆



毎年恒例の同期会を4月25日に神楽坂のローズルームで開催致しました。今回の会には母校を卒業以来50年ぶりの吉田君と高橋君の2人と5年ぶりの平山君の参加で会話にテンションが上がり熱狂！自己紹介では1人3〜4

分の予定でしたが、12人全員が卒業後の自慢話や貴重な体験談、笑い話で溢れ長時間の自己紹介になってしまいました。この内容を纏めたら小冊子が出来そうでした。6月14日の卒業50周年表彰に仲間を集めて参加する事を誓って解散しました。（川瀬幸二）

写真、前列左から鶴殿幸夫、角田純一、高橋進次、丹羽秀夫、後列、宇井世紀、川瀬幸二、井戸正二、吉岡博、横井信一、西村尚士、平山亮二、吉田隆

昭和49年 同期会 祝卒業40年で集う

海原会総会の行われた6月14日（土）表彰対象年次にあたり記念品を頂戴いたしました。久しぶりの顔に戸惑いを感じながらも懇親会で親交を深めあうことができました。その後場所を新大久保駅向かいの「鳥良」に移し、総会参加者19名中11名が参加し画家の草野先生をお招きして今後の同期会の持ち方について話し合いました。次回は2年後還暦を迎え第二の人生をスタートさせる方もいるでしょう。情報交換も含め、わいわいが



やがやかと賑やかに行えれば幸いです。

参加者 草野勝視先生、水町行成、坂田勝弘、二俣順一、前田敏宣、山本博一、加藤清敬、池田豊、松崎義一、岩垂慶二、新保正俊、長谷川正、菅崎豊明、畠山正恒、桑原武、若色隆司、馬場剛

同期の方でメールアドレスを登録されるは佐久間まで連絡ください。

tutankhinn1956mrtty@ezweb.ne.jp

(佐久間雅彦)

昭和58年 竹田組 同窓会 FBでつながる

昨年、Facebookのつながりから卒業以来30年ぶりに7名が顔合わせ。その後しわじわと同窓生が繋がり、12名で同窓会を開催しました。まさしく文明の利器FBのおかげで繋がって、4月25日(金)夜、銀座のBARに三々五々集まってきた懐かしい顔・顔・顔。ほとんどは卒業以来に近い再会で、今



年みんな揃って50歳になるのに記憶は高校生の頃のままだ。一件目で3時間半、さすがに店員から睨まれやむなく解散。一部、次会組もいましたが、必ずの再再会を約して握手の解散となりました。海原会学年幹事の石黒く

ん、何にもまして竹田先生とも連絡が取りたい。そして48名いたクラスのみなさん、是非ご連絡ください。あまり大騒ぎせず、年に一回くらいは同窓会を開催しつつ、海原会総会なども顔合わせのチャンスとして生かして、息の長い集まりにできればと思います。

連絡先…安藤克彦

(FBで「安藤克彦」で検索頂いて

連絡頂いても結構です)

なお今回の参加者は竹田組…三好琢哉・駒井康則・夏目彦・十枝洋・図師達也・大塚隆・根本誠一・松丸兼一・高田之・安藤克彦・河原組…田所直喜、三上組…勝井武二の12名。他に竹田組の中村文彦もFBで繋がったのですが関西在住ということもあり今回は参加できず。田所は海原メディア会からの繋がり、勝井は高田からのつながりでそれぞれJOIN。

e-mail: andy7@adk.jp (安藤克彦)

昭和62年 同期会 年2回のゴルフコンペ

昭和62年卒同期では20代のころからゴルフコンペをしてきましたが、昨年から年に2回ゴルフコンペをすることにしています。働き盛りのためなかなかメンバーは固定できませんが、15人ぐらいいが入れ替わり立ち替わりエントリー。今年は5月18日(日)に第3回、10月19日に第4回に実施しました。

第3回の優勝は野球部出身北嶋義人選手。第4回の優勝は空手部出身の古市基彦選手。毎回優勝者が変わる混戦模様で連覇は今のところありません。今回から小さな優勝カップ作り少しづつ本格的になってきました。



第5回は来年5月です。同期の参加をお待ちしています。海

原会のホームページか昭和62年卒のメンバーリストに連絡をください。

【告知】来年の昭和62年同期会(呑み会)は3月15日(日)です。

(国井信男)

平成26年 6年10組 茂木組クラス会 3年ぶりの開催

平成26年11月8日(土)の夜、担任の茂木先生をお招きし、新宿にて、約3年ぶりのクラス会を開催しました。

タイから帰国した門田くんご家族、テレビ電話を通して参加頂いた、函館在住の湊くんを含めて、総勢20名、楽しい時間を過ごしました。

今回のクラス会では、茂木先生に、1年遅れですが還暦お祝いの贈呈式も。お祝いの品、非常に喜んで頂けました。



(幹事の岡村正哉くんのセンスの良さが光りました！)

また、クラス会恒例となっている、茂木先生による次回幹事のご指名は、連見くんが決まり、早速、次回の開催に向けた抱負を語って頂きました(笑)。今回の企画を実現に導いてくれた幹事の岡村正哉くん、とりまとめ、ありがとうございました。

では、また次回、元氣にお会いしましょう。(樫 裕介)

OB会

剣道部OB会

OBチームで新宿区大会に出場

5月11日、平成26年度・新宿区剣道大会(一般男子・団体の部)に出場しました。今大会には新宿区に所在する各種団体(道場、官公庁企業、大学、高校OB会等)から36チームが参加。試合は5人制団体戦で、3チームによる予選リーグからスタート、各リーグ一位のチームが決勝リーグに進出、という方式で進められました。

初出場の我が「海原会」チームは、平成22年卒の外山、善浪、昭和55年卒の石川、鈴木、昭和51年卒の細川の5名でチームを構成。予選リーグで共に実業団の強豪として知られる「富士ゼロックス東京B」「大塚家具A」と対戦、死力を尽くして戦いましたが、それぞれ0対3、1対3のスコアで敗れ、決勝リーグへの進出はなりません。終了後は高田馬場で打ち上げを行い、解散。今回

は、成績的には少々物足りない結果でしたが、世代を超えたOB間の絆が強まり、とても有意義な試みでした。人数が揃えば何チームでも出場できますので、今後はさらに参加者を増やし、まずは一勝、さらには上位進出を目指したいと思っています。尚、OB会では毎月母校剣道場にて稽古会を行っています。毎回メールで日時をお知らせしていますが、連絡先が分からないOBも多いので、この記事をご覧になり稽古会に参加できる方は、石川(toshikun777@gmail.com)まで是非ご連絡ください。また、Facebookで活動状況等を報告していますので、「海城剣道部OB会」で検索してみてください。

(昭和55年卒 石川 剛)



ラグビー部OB会 創部50周年の総会

2014年10月11日海城高等学校ラグビー部OB会総会が海城学園カフテリアで開催されました。残念なことにはラグビー部は今年に廃部となつてしまいましたが、ラグビー部は創部50周年を迎え、OB約30名が集い、今後の運営について意見交換がなされました。総会後の懇親会には50名弱が



集い、今後も更なる親睦を深めるべく、熱い意見交換が進められました。また、ホームページ (<http://www.kajoric.com>) も用意されています。ラグビー部OBの方は、お問い合わせください。
(昭和62年卒 松長哲聖)

アメフト部

目指せ東京ベスト16!

陽炎が立つような校庭でアメリカンフットボール部(ドルフィンズ)が練習をしていました。もちろん、しっかりと水分補給、こまめに休憩をとるなど、熱中症対策は万全です。

ドルフィンズは9月初旬から始まる秋季大会でベスト16以上を目指しています。現役生に抱負をたずねたところ、「まずは目の前の1勝」とのこと。初戦は宿敵(?)城北高校です。

今日はOBの栗原さん(昭和34卒)が指導をされていました。栗原さんは日本大学で名OBとして名を轟かせた方です。「昨日なら若手のOBが3名いたとんだけだな」と栗原さん、東大アメリカンフットボール部に所属

するドルフィンズOBが来ていたのだそうです。

関東学生アメリカンフットボール連盟では1部上位リーグの名称を「TOP8(トップエイト)」、下位リーグを「BIG8(ビッグエイト)」としています。ドルフィンズOBはTOP8にもBIG8にも選手を輩出し、大学アメリカンフットボール界の一角を占めています。中でも、BIG8の東大アメリカン



フットボール部にはドルフィンズのキャプテン経験者を筆頭に多くの選手が所属し、活躍しています。

今日のメンバーの中から、きつと数年後のスター選手がでるでしょう。頑張れ、ドルフィンズ!
(広報委員会)

鉄道研究会OB会

現役のコンテスト参加を見学

現役鉄道研究会の皆さんが全国高等学校鉄道模型コンテストに出展ということで見学に行っていました。8月9日(土)、お昼過ぎの東京ビックサイト。ほかに大きな催しがあったとはいえず、コンテストのホールは高校生だけではなく、受験生と思いき親子連れや自分のような一見関係のなさそうなおしさん?などで羊洗状態でした。

主な展示は高校生が力作したレイアウトですが、ほかにも企業(模型メーカー)や鉄道会社のグッズ販売ブースの出展もあり、今年は大学も本格的にレイアウトを出していたりと、年を追うごとに内容が濃くなっている感じがします。鉄道趣味が脚光を浴びているいま、良くも悪くも商業主義的になってきたという印象は抱きました。鉄道趣味を口にするのが憚られた15年前を思えば隔世の感があります。

まずは海城のブースを見学。今年は何と一層レイアウトにも挑戦したとのこと。現役生に見どころなどを伺い、顧問の井口先生にご挨拶。一層レイアウト作製担当の子が夏休みも毎日来ていてという

ようなお話を拝聴。お世話になったという平成12年卒の鉄研時代の先輩と回っていたのですが、会場でバツタリ平成13年卒の先輩と10年ぶりがらいに遭遇。近況を報告し合いました。鉄道会社のグッズ販売ブースでは、伊豆急行株式会社、伊豆急行株式会社の鈴木さんにご挨拶。昨秋、海原会と鉄研OB会の共催で貸切列車うなばら号運行時に大変お世話になった方です。何でも今年はフル稼働だそうで、毎週のように貸切列車の予約が入っているとのこと。隣のブースのいすみ鉄道株式会社の方にも、いずれ機会があればご挨拶し帰路につきました。



文美生徒会OB会

10代から50代の仲間集う

なお今後も鉄道研究会OB会としては新年会の開催、および現役生の支援、また海原会の方にご協力頂いて貸切列車など企画してまいりたいと考えております。

また年明けには新年会が開催されます。またOB会に参加をされていますOBの方がいらっしゃいましたら、下記連絡先までご報告頂けますと幸いです。

【連絡先】海城鉄研OB会
info@kaijotekkenob.com
(平成15年卒 間多洋彰)

文化祭実行委員会(文美)・生徒会OB会ではかれこれ30年近くOBとして海城祭に関わってきました。勝手連



一堂に会することができず、予定です。
(国井 信男)

永年会費納入者(敬称略)

昭56 公門 恒夫	昭48 萩野 正雄	昭13 加藤 隆之	平25 田中 建蔵	昭24 鶴田 俊正	昭47 長濱 憲一	平16 竹花 雄平	平25 吉野 輝	平21 武藤 圭祐	平12 上嶋 紘生	平18 大淵 達弥	平2 溝淵 正英
(追加一万円)			(五万円)							(追加三万円)	(追加三千元)

寄付

海原会ゴルフ会

(二万円)

昭45 村越 一夫	平26 堀山 輝	昭29 于 世紀	昭26 高田 紘佑	昭57 南 悦郎	平26 豊久 泰之	平12 小関 隆善
(追加三万円)					(追加三万円)	

平25 吉岡 滉祐	昭61 平口 英夫	昭33 後藤 尚弘	平26 依田広太郎	平12 下稲葉耕大	平9 川添 僚也	昭59 山口 猛央	昭33 下村 恭民	平19 山本 駿	平25 小関 雄也	昭49 前田 敏宣	平24 中井川博郁
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------

(平成26年5月から平成26年11月まで(受領日順))

永年会費を納入されている方にも、封入作業の都合で、会費の振込用紙が同封されていますが、ご了承ください。



那須高原海城中学・高等学校教頭
平成3年卒 塩田 顕二郎

◆演劇によるワークショップ
6月26日(木)に自己表現力育成を目的とした「演劇ワークショップ」をおこないました。今回は講師とし



て海原メディア会のご協力で、俳優の溝口舜亮さん(海城高校S36卒)をお招きしました。高校生はあまり知らないと思いますが溝口さんは大ベテランの俳優さんです。まずは溝口さんから海城高校から俳優の道へと進んでいった経緯などについてお話しいただきました。

次に体を使ったアクティビティで体も心もほぐします。高校生も童心に返ったように無邪気に楽しんでいました。しかし、楽しみすぎて時間がなくなり、グループごとにおこなう予定だった「即興劇」までは至りませんでした。生徒たちも劇の創作を楽しみにしていました。



にしていた
ようで、次
回にあらた
めておこな
いたいと考
えています。

◆最後のカナダ研修

本校では開校当初より中学3年生が3週間の海外研修を実施してきました。当初はイギリスでおこなってきましたが、その後、テロやSARSの影響などで研修先をオーストラリアやニュージーランドに変更し続けてきました。

そして、2010年度からは海外研修を中2と高1の2回とし、カナダのセントジョーンズ・キルマーナックススクール(SJK)との交流がスタートしました。研修を2回にしたのは、同じ学校、同じ街に2度行くことで、学校やホストファミリーとの絆が深まり、自身の成長もより強く感じることができ、こ



れまで以上の成果が得られることを期待したからでした。

SJKとは交換留学も含めてこれからいつその交流が深まるはずでしたが、10月21日から11月6日までおこなわれた今年の高1の研修が最後となりました。私はこれまでのお礼と感謝の気持ちをSJKにお伝えするために11月2日に現地ゴルフに到着し、最後の研修の様子を視察しました。4日に開かれたフェアウェルパーティーは、本校生徒とSJKの生徒が壇上で一緒に踊るなど例年以上に盛大なものとなり、5年間にわたる両校の交流をしめくくるにふさわしいパーティーとなりました。

カナダで経験し、学んだことが今後の糧となり、ナスカイ生が国際舞台で活躍することをおおいに期待しています。

毎回海城OBが経営するお店を紹介いたします。うれしい特典付！
海城OBのお店をご存じの方はぜひ海原会までご推薦ください。

海腹グルメ② 和食居酒屋 からこま

(六本木)

夜の東京を象徴する街、六本木。ミッドタウンのほど近くにあるのが創作和食のからこま。

この店のオーナーの白石さんと前川さんは平成5年卒の同級生だ。高校時代はともにラグビー部で、先生に怒られた回数に関しては誰にも負けなかったという。

現在白石さんはロスで金融マン、前川さんは自治医科大の医師。元々は2人の住居は南青山で近所同士だった。お互い拠点を移すにあたり東京の居場所がほしいと考えていたところに、2人の長年の友人であった料理人の齊藤さんが石垣島から帰京するということで開店。できれば恩師の小林先生(社会科)と一緒に飲みたかったのだが、開店時には病状が悪化してしまいほどなく他界。間に合わなかった。店には今も恩師の形見酒がある。

店の名物はなんといっても石垣牛と宇和島産の鯛。肉質の細やかな石垣牛はフィレ肉をじっくり炭火焼に。鯛は土鍋で炊いた鯛飯に。2〜3人前もある土鍋を一人でかじりつくように食べた海城OBもいるとか。

これほどの食材だがコースなら6500円よりお手頃価格がうれしい。合わせる酒も種類が豊富で幻の銘酒がずらり。

すでに海城OBの中で知る人ぞ知る店となっているからこま。平成5

年卒が訪れるだけでなく、いろいろな卒年のOBがその味の虜になっている。

★特典★

初回訪問に限り平成27年1月31日まで予約時に海城OBであることを告げると乾杯の生ビール(プレミアムモルツ)がサービスになります。

六本木の和食居酒屋からこま
所在地 港区六本木7-9-2
岡野ビル1F

TEL 03(6447)0299

営業 昼の部 11:30〜14:00

夜の部 18:00〜23:30

日曜定休

URL <http://www.karakoma.jp>
(国井信男 記)

